

トップエスイー ソフトウェア開発実践演習



画像生成手法SPADEの品質評価

富士通株式会社 東芝デジタルソリューションズ株式会社 笠井 栄良 個人受講

小御門 道 呉 隆司 鷹野 翔

株式会社富士通研究所 株式会社NTTデータ 株式会社デンソー

開発における問題点

- 認識系機械学習モデルの産業適用例が増えている
- 生成系モデルも産業適用の期待は高まっている 例) 映画作成, 自動運転の評価
- しかし、評価例は少なく、評価手法が未確立である



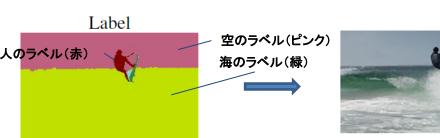
本取り組みの動機と目標

評価事例が少ない生成系モデルの 産業応用に向けた評価方針を確立したい

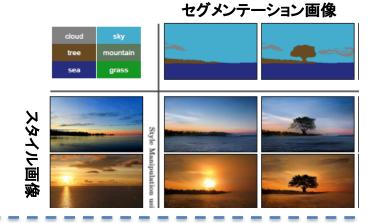
➡まずは評価事例を作ることを目指す

What is SPADE?

Image-to-Image Translation Problem(粗い画像情報から高精細な画像を生成)における最新手法



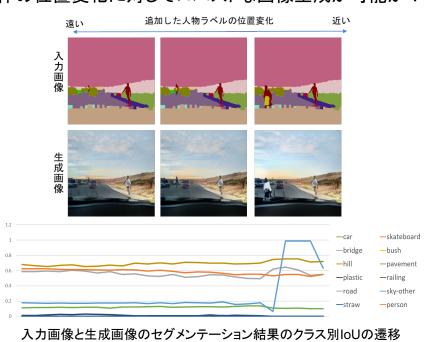
出力:生成画像



位置変化に関するロバスト性

入力:セグメンテーション画像

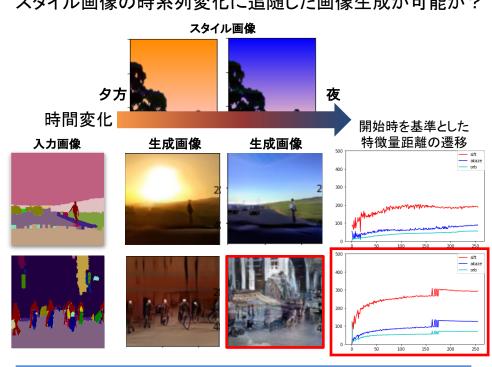
物体の位置変化に対してロバストな画像生成が可能か?



人物の位置変化(左右、挿入、遠近)に対し SPADEはロバストに画像を生成した

時系列変化に関するロバスト性

スタイル画像の時系列変化に追随した画像生成が可能か?



グラフから急な特徴量変化を確認し 不自然な生成画像の特定に成功